

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	落橋防止対策事業					事務事業コード	02805
部名	都市建設部	課名	道路整備課	係名	道路施設係	部課コード	050400

1. 事業概要

総合計画コード	5511					
事業年度	年度	～	H	年度	事業類型	○ソフト事業 ●ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務					<根拠法令等(法律、条例、要綱など)>
めざす目的成果	大地震に橋梁が落下することなく、緊急車両や災害復旧関連車両などが通行できている。					
事業内容	現況施設の調査を踏まえ、緊急性、交通量等の重要度を勘案し、橋梁の落橋防止対策工事を行う。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 ・設計委託し、工事業者と請負契約を締結して工事を実施する。 ・全13橋を緊急性、交通量などの重要度により順次、対策工事を実施していく。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		宮戸橋耐震補強工事負担金							
		単位:千円	H26年度決算		H27年度決算		H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		25,318		73,613		63,180		
	財源内訳	[イ]国庫支出金	13,924		40,145				
		[ロ]県支出金							
		[ハ]地方債	10,200		29,900				
		[ニ]その他							
		[ホ]一般財源	1,194		3,568		63,180		
b 人件費		1,466		733		366			
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		26,784		74,346		63,546			
投入労働量		常勤職員等(人工)		0.20 人		0.10 人		0.05 人	
		一般職非常勤職員等(時間)		時間		時間		時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		宮戸橋耐震補強工事負担金 63,180千円							
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度			
活	①	落橋防止対策設計橋数	橋	0	1	1	0		
				(0)	(—)	(—)	H 32 年度		
動	②	落橋防止対策工事橋数	橋	0	0	1	0		
				(0)	(—)	(—)	H 32 年度		
成	①	落橋防止対策済橋数(累計)	橋	11	11	12	13		
				()	(—)	(—)	H 32 年度		
果	②	落橋防止対策整備割合 (対策済橋数/対象橋数)	橋	11/13	11/13	12/13	13/13		
				(11/13)	(—)	(—)	H 32 年度		

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 市管理の橋梁を市以外で施工することは難しいと思われる。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 本年度は、志木市が管理する宮戸橋についての落橋防止対策工事の負担金を負担した。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 橋梁の落橋防止対策工事を行い、住民が安全に通行できるようになった。 経営的な視点: 優先順位を考え、効率的に落橋防止対策工事を行った。 参加と協働: 近隣住民に説明を行い、工事を施工した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 整備手法、実施体制、費用対効果等適切に実施されており、見直しの余地はないと思われる。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	引き続き、現在実施している事業を継続していく。				